

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン事業）の  
補填金単価について

【平成30年1・2・3月分】

平成30年1・2・3月に県内の契約生産者が販売した交付対象牛に適用する肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（平成28年3月25日付け27農畜機第5583号）第6の9の補填金単価（確定値）については、下記のとおりです。

なお、平成30年1・2月に販売された交付対象牛に適用する同要綱附則10の精算払の額については、下記の確定値と概算払の補填金単価の差額となります。

記

販売月	肉専用種
平成30年1月確定値 (概算払)	－ 円 (－ 円)
2月確定値 (概算払)	－ 円 (－ 円)
3月確定値	－ 円

注1：平成23年度第2四半期以降の補填金について、月毎に支払う方式としています。

注2：平成26年度より、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。

精算払については、四半期の最終月の補填金交付とあわせて行います。

注3：概算払いは、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円を控除した額としています。ただし、控除した額が1,000円未満の場合は概算払いを行いません。

なお、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填状況については、下記のホームページを参照ください。

一般社団法人全国配合飼料供給安定基金

<http://www.esakikin.or.jp/oshirase20140710.pdf>

一般社団法人全国畜産配合飼料価格安定基金

<http://www.tikusankikin.com/kouhujoukyou26.html>

一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金

[http://www.zennikki.or.jp/buz/buz01\\_01.html](http://www.zennikki.or.jp/buz/buz01_01.html)

注4：補填金交付額に見合う財源が不足する場合等、上記補填金単価を減額することがあります。

注5：平成26年度より消費税抜きで算定しています。

注6：交雑種及び乳用種の補填金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記ホームページで公表します。

<http://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin.html>

連絡先

公益財団法人 沖縄県畜産振興公社  
業務班(担当: 當銘・長山)

TEL098-855-1129 FAX 098-855-1132

(参考1)

平成30年3月における補填金算定基礎(肉専用種)  
【平成30年3月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,223,774
生産コスト (B)	1,153,648
差額 (C) = (A) - (B)	70,126
補填金単価 (D) =  (C)  × 0.8	—

粗収益 (A) = ① + ②	1,223,774
主産物価格 ① = a × b	1,213,718
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,566
枝肉重量 (kg) b	473
副産物価格 ②	10,056
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,153,648
物財費 ③	1,057,664
もと畜費	710,709
飼料費	279,564
流通飼料費	278,100
麦類	10,467
とうもろこし	9,466
ふすま	8,463
かす類	7,487
配合飼料	199,102
稲わら	23,871
その他	19,244
牧草・放牧・採草費	1,464
敷料費	11,539
光熱水料及び動力費	10,879
その他の諸材料費	182
獣医師料及び医薬品費	8,160
賃借料及び料金	4,287
物件税及び公課諸負担	4,760
建物費	11,987
自動車費	5,515
農機具費	8,463
生産管理費	1,619
労働費 ④	72,673
家族	65,916
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,130,337
支払利子 ⑥	12,266
支払地代 ⑦	413
と畜経費 ⑧	10,632

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

(参考2)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)  
【平成30年1月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,185,206
生産コスト (B)	1,153,230
差額 (C) = (A) - (B)	31,976
補填金単価(確定値) (D) =   (C)   × 0.8	—

粗収益 (A) = ① + ②	1,185,206
主産物価格 ① = a × b	1,175,150
枝肉市場価格(円/kg) a	2,474
枝肉重量(kg) b	475
副産物価格 ②	10,056
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,153,230
物財費 ③	1,057,392
もと畜費	710,709
飼料費	279,480
流通飼料費	278,016
麦類	10,405
とうもろこし	9,456
ふすま	8,482
かす類	7,512
配合飼料	198,883
稲わら	24,055
その他	19,223
牧草・放牧・採草費	1,464
敷料費	11,539
光熱水料及び動力費	10,707
その他の諸材料費	182
獣医師料及び医薬品費	8,160
賃借料及び料金	4,287
物件税及び公課諸負担	4,760
建物費	11,976
自動車費	5,510
農機具費	8,463
生産管理費	1,619
労働費 ④	72,673
家族	65,916
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,130,065
支払利子 ⑥	12,266
支払地代 ⑦	413
と畜経費 ⑧	10,486

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

(参考3)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)

【平成30年2月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,168,106
生産コスト (B)	1,153,649
差額 (C) = (A) - (B)	14,457
補填金単価(確定値) (D) =  C  × 0.8	—

粗収益 (A) = ① + ②	1,168,106
主産物価格 ① = a × b	1,158,050
枝肉市場価格(円/kg) a	2,438
枝肉重量(kg) b	475
副産物価格 ②	10,056
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,153,649
物財費 ③	1,057,681
もと畜費	710,709
飼料費	279,677
流通飼料費	278,213
麦類	10,430
とうもろこし	9,466
ふすま	8,473
かす類	7,512
配合飼料	199,102
稲わら	23,986
その他	19,244
牧草・放牧・採草費	1,464
敷料費	11,539
光熱水料及び動力費	10,799
その他の諸材料費	182
獣医師料及び医薬品費	8,160
賃借料及び料金	4,287
物件税及び公課諸負担	4,760
建物費	11,976
自動車費	5,510
農機具費	8,463
生産管理費	1,619
労働費 ④	72,673
家族	65,916
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,130,354
支払利子 ⑥	12,266
支払地代 ⑦	413
と畜経費 ⑧	10,616

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

(参考4)

## 主産物価格及びもと畜費の算定

### 1 主産物価格の算定

主産物価格は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県からの出荷状況を考慮し、選定した以下の卸売市場における食肉流通統計（農林水産省公表）の取引データと本県における相対取引のデータをもとに算定しています。

#### 【算定に用いる卸売市場等】

沖縄県農業協同組合（沖縄県食肉センター、八重山食肉センター、宮古食肉センター）  
全国畜産農業協同組合連合会（サキヨウミート(株)有明ミート）

### 2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（（独）農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

#### 【算定に用いる家畜市場】

八重山家畜市場、宮古家畜市場、南部家畜市場、今帰仁家畜市場、  
曾於中央家畜市場、多良間家畜市場、伊江家畜市場、黒島家畜市場、  
久米島家畜市場、都城地域家畜市場、与論家畜市場、徳島中央家畜市場  
山口中央家畜市場、沖永良部家畜市場、南那珂地域家畜市場